

原子力災害時にとるべき行動について

安定ヨウ素剤事前配布説明会

(PAZ圏内にお住まいの方)

原子力災害時には、原子力発電所との距離や事故の状況により
取るべき行動がこととなります。
老部、白糖、小田野沢地区は、「PAZ」となります。



PAZとUPZの範囲と対象地区

- PAZ (Precautionary Action Zone)
原子力発電所から5km圏内
・・・小田野沢地区、老部地区、白糖地区
- UPZ (Urgent Protective action planning Zone)
原子力発電所から30km圏内
・・・上記以外の村内全域

原子力発電所の状況に応じた区分

- | | |
|------------|-----------------------|
| ① 警戒事態 | 異常な事象やそのおそれ |
| ② 施設敷地緊急事態 | 放射線による影響をもたらす可能性のある事象 |
| ③ 全面緊急事態 | 放射線による影響をもたらす可能性が高い事象 |

原子力災害時には、原子力発電所との距離や事故の状況により
 取べき行動が異なります。PAZの方々の行動は次のとおりです。

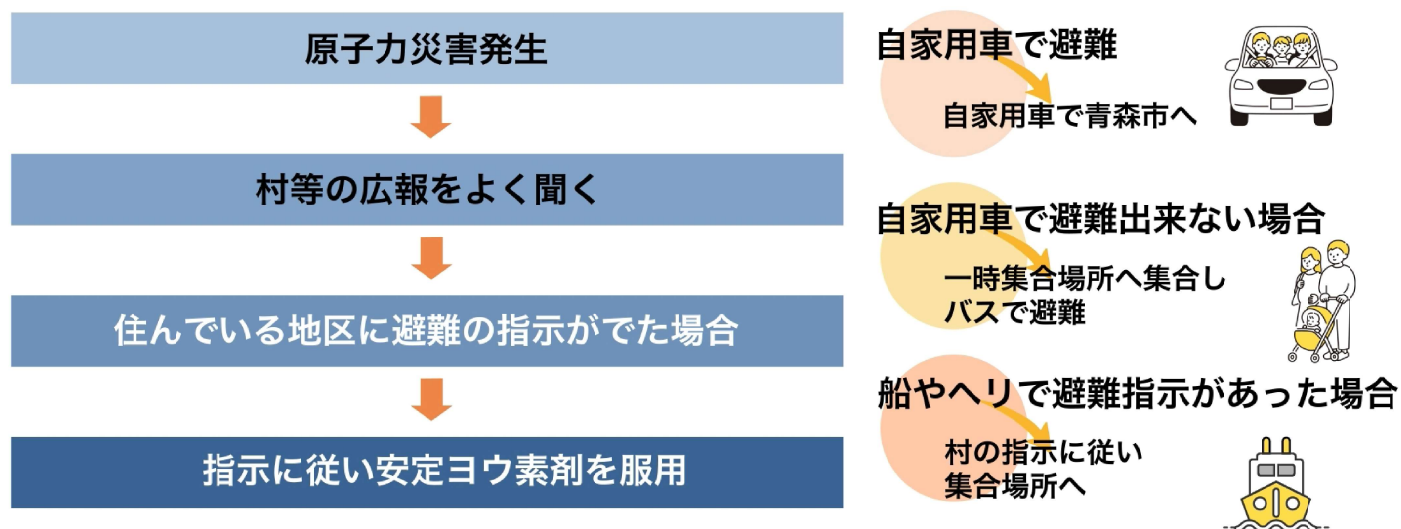
区 分	一般の方	施設敷地緊急事態要避難者
①警戒事態	—	避 難 準 備
②施設敷地緊急事態	避 難 準 備	避 難 開 始
③全面緊急事態	避 難 開 始	—

施設敷地緊急事態要避難者の方々は、その他の住民より早い段階で避難を行います。

早期の避難等が必要な方（施設敷地緊急事態要避難者）

- ・ 高齢の方や障害のある方などのうち避難の実施に通常以上の時間がかかる方
- ・ 妊婦、授乳婦、乳幼児及び乳幼児とともに避難する必要のある方
- ・ 安定ヨウ素剤を服用できないと医師が判断した方 など

原子力災害が発生したときは、村（役場）などが、防災無線、
 広報車などのあらゆる手段を用い、住民の皆さんへとるべき行動を広報します。
 落ち着いてよく聞き、指示に従ってください。



避難の際に、持っていくものは次のとおりです。
日ごろから準備しておきましょう。

◆貴重品など

現金 運転免許証 保険証 お薬手帳 マイナンバーカード 通知カード 印鑑

◆情報を得たり伝えられるもの

携帯電話 MEMO 筆記用具 予備電池(多めに) 携帯ラジオ

◆身の安全や健康を守るもの

懐中電灯(1人に1つ) 非常食(2日) 防寒具 医薬品 水(2日) 傘などの雨具

◆原子力災害時に用意するもの

マスク 長そで、長スボン フードのついたビニールカッパ 帽子・ヘルメット ビニール手袋 ビニール袋(大・小)

※肌の露出を防いで、放射性物質を吸い込んだり、付着させないようにしましょう。(花粉症対策と同じ)

- 食料や水は2日分程度用意してください(避難所での用意に時間がかかる場合があります)。
- 持出し品はリュックなどに入れてコンパクトにし、すぐに持ち出せる場所に置いておきましょう。

事前に配布する安定ヨウ素剤と一緒に、避難者カードと避難車両認識票をお配りします。避難する際に持参してください。

避難者カード

事前に記入し避難所で提出してください

避難者カード

カード用紙			
①氏名			
②一級に避難した世帯の状況(避難者のみ記入)			
氏名	年齢	性別	③住所
			④住所
			⑤市町村
			⑥市町村
			⑦市町村
			⑧市町村
			⑨市町村
			⑩市町村
			⑪市町村
			⑫市町村
			⑬市町村
			⑭市町村
			⑮市町村
			⑯市町村
			⑰市町村
			⑱市町村
			⑲市町村
			⑳市町村
			㉑市町村
			㉒市町村
			㉓市町村
			㉔市町村
			㉕市町村
			㉖市町村
			㉗市町村
			㉘市町村
			㉙市町村
			㉚市町村
			㉛市町村
			㉜市町村
			㉝市町村
			㉞市町村
			㉟市町村
			㊱市町村
			㊲市町村
			㊳市町村
			㊴市町村
			㊵市町村
			㊶市町村
			㊷市町村
			㊸市町村
			㊹市町村
			㊺市町村
			㊻市町村
			㊼市町村
			㊽市町村
			㊾市町村
			㊿市町村

避難車両認識票

自家用車で避難する場合に自家用車のフロントガラスまたはダッシュボードに掲示してください

東通村 (PAZ)		
避難車両		
安定ヨウ素剤服用	避難退域時検査	避難所受付

避難は、自家用車による陸路を基本とします。

ただし、自家用車で避難できない方は、バスを手配しますので、各地区の一時集合場所に集合してください。

※自然災害と複合災害が発生し、ヘリや船で避難する必要がある場合には、村よりお知らせします。

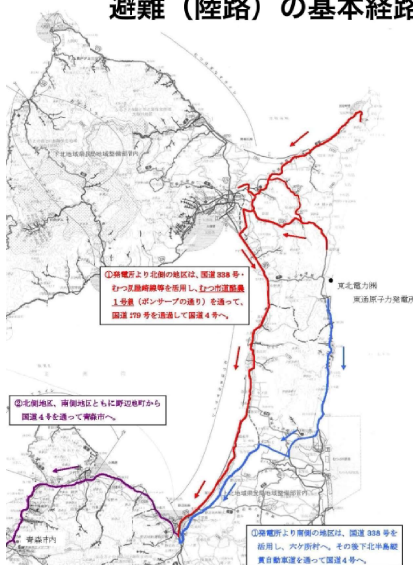


地区名	一時集合場所	津波等における一時集合場所
小田野沢	そでやま館	東京電力HD(株)新小田野沢寮敷地 そでやま館
老 部	老部ふるさと館	同左
白 糠	いさりび館 白糠地区避難施設	白糠地区避難施設



避難経路（陸路避難ルート）の基本は、次のとおりです。
東通村の避難先は、青森市となります。

避難（陸路）の基本経路（避難ルート）



【小田野沢地区】

国道338号→むつ市道路農1号（ボン・サーブ前）
→国道279号→国道4号→青森市

【老部・白糠地区】

国道338号→（六ヶ所村経由）
→下北半島縦貫道路→国道4号→青森市

避難先は、青森市内の施設（マエダアリーナ）です。

※当日の状況により、避難施設が変更なる場合もありますので、村などの広報をよく聞いてください。



事前配布する安定ヨウ素剤は、**避難の際**に飲んでいただきます。
紛失したり、外出して持っていない方などは、
緊急配布場所でも配布しますので、避難の途中に立ち寄ってください。

※配布場所は村より広報しますので、よく聞いてください。

◆安定ヨウ素剤の緊急配布場所

地区名	配布場所
小田野沢	東通村体育館
老部 白糖	白糖地区避難施設



写真提供：日医工

丸剤



写真提供：日医工

ゼリー剤



東通村体育館



白糖地区避難施設

さいごに



村HP「東通村と原子力」

- 原子力発電所で事故が起こった場合には
村（役場）などからの**広報をよく聞いて**
落ち着いて行動してください。
- 原子力発電所で事故が起こったときに
取っていただきたい行動は、この資料の他
「**原子力防災ガイドブック**」や
村HP「**東通村と原子力**」にも
掲載していますのでご覧ください。
- 避難等の不明な点は
村原子力対策課へご連絡ください。

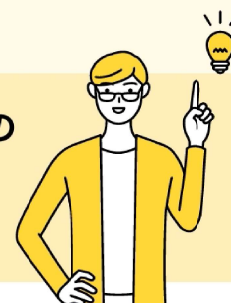
(TEL : 0175-33-2268)

安定ヨウ素剤事前配布説明会
安定ヨウ素剤の事前配布について



原子力災害が発生した場合、被ばくを防ぐために
全体としては、どのような点が重要ですか？

被ばくに対しては、外部被ばくと内部被ばくの
両方を防ぐことが基本です。

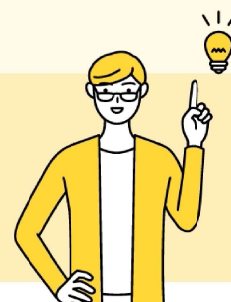


外部被ばく	内部被ばく
遠ざかる（遠方へ避難）	食品の摂取制限 うがい・手洗い
さえぎる（屋内に退避）	安定ヨウ素剤



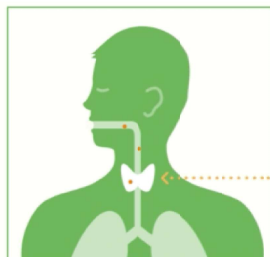
安定ヨウ素剤とは何ですか？

安定ヨウ素剤は、医療用の医薬品です。
放射性ヨウ素による内部被ばくを
抑える効果があります。



【安定ヨウ素剤】
※丸剤の例

写真提供 日医工



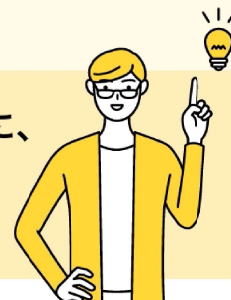
安定ヨウ素剤の効果等については
後ほど医師の方より説明

甲状腺にたまる
放射性ヨウ素



? 安定ヨウ素剤は、なぜ事前に配布するのですか？

避難が必要となるような原子力災害の発生時に、
混乱なく安定ヨウ素剤を服用いただくために、
事前にお配りいたします。

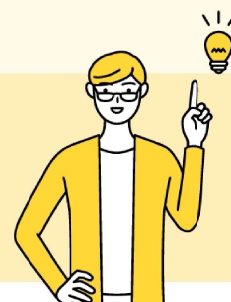


緊急時に滞りなく安定ヨウ素剤を服用いただけるよう、
東通原子力発電所から概ね5km圏内（P A Z）にお住まいの方と
P A Z内の事業所に勤務されている方（事前申請手続き済みの方）に
事前にお配りしておくものです。



? では、安定ヨウ素剤は、
いつ、服用すれば良いのでしょうか？

安定ヨウ素剤は、国または地方公共団体の
指示があったときに、
適切な量を服用してください。



効果がある期間が短い（約24時間）ため、効果的に利用するためには、
服用のタイミングが大変重要です。

国または県・村が、タイミングを見計らって指示するので、
指示に基づいて服用してください。

安定ヨウ素剤事前配布説明会 受領後の注意事項

安定ヨウ素剤の保管方法

安定ヨウ素剤は**直射日光のあたらない、湿気の少ない所に保管**してください。
高温になる場所（自動車の車内など）は避けてください。
P A Z内の事業所に勤務されている方は事業所内で保管してください。

防災袋や冷蔵庫などのわかりやすい場所に入れるなど、必要になったときに
すぐに取り出せるようにしてください。

安定ヨウ素剤の**有効期限は、丸剤は製造後5年間、ゼリー剤は製造後3年間**です。
交換時期が近づいた時点で新しい薬剤と交換します。

転出などにより不要になった場合には、すみやかに東通村役場（原子力対策課）に返却してください。

安定ヨウ素剤は**絶対他人に渡さない**でください。

もし、原子力災害時に服用して、体調に異変がでたら

- 安定ヨウ素剤の服用後30分を目安に、ご家族などに様子を観察して貰うなど体調の異変にご注意ください。
- 近くに医師や薬剤師などがいる場合は、その方に相談してください。
- 医師や薬剤師がいない場合には、あらかじめ定められた相談窓口にご相談 または 119番通報により救急要請してください。



原子力災害が発生した場合

安定ヨウ素剤の配布手続き等に関するお問い合わせ

青森県健康医療福祉部医療薬務課 ☎017-734-9289

東通村原子力対策課 ☎0175-33-2268

安定ヨウ素剤事前配布説明会

安定ヨウ素剤の効果や留意点等について

安定ヨウ素剤の働きと効果

放射性ヨウ素を吸入する24時間前から吸入した8時間以内に安定ヨウ素剤を服用することで、体内に入ってきた放射性ヨウ素が甲状腺に蓄積する量を減らすことが可能



放射性ヨウ素が体内に取り込まれると、甲状腺に蓄積し、甲状腺がん発症の可能性が出てきます。

あらかじめ安定ヨウ素剤で甲状腺を満たし、放射性ヨウ素の蓄積を減らすことができます。

安定ヨウ素剤の服用方法

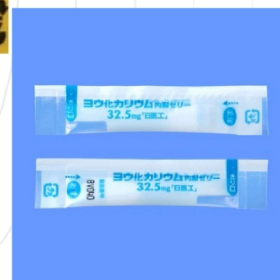
【服用量】

- 13歳以上 . . . 丸剤2錠
- 13歳未満～3歳 . . . 丸剤1錠
- 3歳未満 . . . ゼリー剤1包

服用回数は、原則1回です。



安定ヨウ素剤 錠剤



安定ヨウ素剤 ゼリー剤

写真提供：日医工

副作用について

【副作用として報告されている症例】

・ 過敏症

発疹など

・ 消化器系の症状

悪心・嘔吐，胃痛，下痢，口腔・咽喉の灼熱感，
金属味覚，歯痛，歯肉痛，血便（消化管出血）など

・ その他の症状

甲状腺機能低下症，頭痛，息切れ，かぜ症状，
不規則性心拍，皮疹，原因不明の発熱，
首・咽喉の腫脹など

安定ヨウ素剤を服用できない人（禁忌）

安定ヨウ素剤の成分、またはヨウ素に対し、過敏症の既往歴のある方

問診票の以下の項目の「はい」の欄にチェック

問【服用不適項目】

- ・今までに安定ヨウ素剤の成分、または、ヨウ素に対し過敏症があると言われたことがありますか？
- ・ポピドンヨード液（うがい薬に含まれます）及びルゴール液使用后、並びにヨウ化カリウム丸薬服用後に、じんま疹や呼吸困難や血圧低下などのアレルギー反応を経験したことがありますか？

服用できない方は、一般住民より早い段階（施設敷地緊急事態）で、早期に避難していただくことになります。

慎重に服用する必要がある人

安定ヨウ素剤により症状が悪化する方

下記の病気にかかっている場合は、慎重に服用する必要があります。かかっている場合は、問診票の下記の項目の当該病気欄の「はい」の欄にチェックのうえ、後ほど相談ください。

(1)	ヨード造影剤過敏症の既往歴のある方
(2)	低補体血症性蕁麻疹様血管炎の方または既往歴のある方
(3)	ジューリング疱疹状皮膚炎の方または既往歴のある方
(4)	甲状腺の病気（甲状腺機能亢進症、機能低下症）の方
(5)	腎臓の病気にかかっている方、腎機能に障害のある方
(6)	先天性筋強直症の方
(7)	高カリウム血症の方
(8)	肺結核（カリエス、肋膜炎などを含む）の方

安定ヨウ素剤と併用に注意する薬剤を服用されている方

下記の薬を服用している方は、併用により健康影響が懸念されるので、問診票の以下の項目の該当する薬の「□」にチェックのうえ、後ほどご相談ください。

該当するかわからない場合、保健師、薬剤師にご相談ください。



お薬手帳をお持ちの方は
ご確認ください

- (1) カリウム含有製剤（カリウム補給）
- (2) リチウム製剤（双極性障害（躁うつ病）治療）
- (3) 甲状腺治療薬（甲状腺機能亢進症または甲状腺機能低下症治療）
- (4) アンギオテンシンⅡ受容体拮抗薬、カリウム保持性利尿剤
降圧剤（配合剤）、ACE阻害剤（高血圧治療）
- (5) エプレレノン、エサキセレノン、フィネレノン
- (6) アリスキレンフマル酸塩

（平成31年3月29日報告）
原子力規制委員会「安定ヨウ素剤の服用等に関する検討チーム」の提言

服用を優先すべき対象者

年齢が低いほど放射性ヨウ素による甲状腺の内部被ばくの影響として甲状腺がん発症のリスクが高くなることから、妊婦・授乳婦・新生児・乳幼児・小児は、安定ヨウ素剤を服用することによる副作用のリスクよりも、服用しないことによる甲状腺の内部被ばくのリスクの観点から、安定ヨウ素剤の服用を最優先すべき対象者である。

40歳以上の方への効果

事前配布の対象区域において、対象者は原則として40歳未満の方と、40歳以上であっても妊婦、授乳婦及び事前配布の時点で挙児希望のある女性を優先とすることが適当である。
ただし、安定ヨウ素剤の供給が十分であることを前提として、40歳以上であっても希望者には事前配布をすることとし、緊急配布では年齢にかかわらず配布対象としてもよい。

妊娠している方、授乳婦の方

- 妊娠している方は、原則として、安定ヨウ素剤の服用対象です。
- 妊娠している方が安定ヨウ素剤を服用した場合、胎児に影響を及ぼす可能性がありますので、複数回の服用は避けてください。
- 授乳中の婦人には、安定ヨウ素剤服用中及び服用後一定期間（概ね3日程度）は授乳（母乳）を避けていただく必要があります。

注) 3歳未満の乳幼児は、一般住民より早い段階（施設敷地緊急事態）で保護者と一緒に早期に避難いただきます。



本日、安定ヨウ素剤を受け取った方へ

配布後、
服用不適項目または慎重投与項目に
該当するようになった場合は、
あらためて、医師に相談してください。